

スポーツ団体とのタウンミーティング

2019. 2. 18 (月) 19 : 30~20 : 55

ふるさと交流研修センターさらい

B02 研修室

○参加者 市民 28名

○タウンミーティング議事録

●市長あいさつ・市政報告

- ・参加に対するお礼。
- ・私自身のスポーツとの関わりについて、現在は週に1~2回のウォーキングのみとなっている。
- ・市の現状と課題
- ・新年度予算編成方針
- ・スポーツの振興については、核となる4本柱（①生涯スポーツの推進、②スポーツ団体の育成と競技力向上、③体育施設の充実、④市民が気軽に楽しめる地域スポーツの充実）があり、2年間かけて具体的なスポーツ推進計画を考えていく。計画を策定するため、スポーツ推進審議会を再編し、意見をいただくことを考えている。
- ・スポーツ団体の財源となる市からの助成金について、他市町と比較して手厚いと思われる。
- ・施設の利用料金について、能美市民利用の場合は無料である。他市町は有料である。今後、有料化するかどうかについて市民の皆さんと検討していく。
- ・人口1,000人当たりのスポーツ施設の面積を見ても能美市は比較的整備されている方である。
- ・各種施策は、行政だけでなく、市民力や地域力、ふるさと愛がなければ達成していけない。協力をお願いしたい。

●意見交換

1、スポーツアリーナ建設と交流人口の拡大について

(市民)

- ・三つの町が合併して一つの市となり、体育施設の面積はキープされていると思うが、体育協会の立場でいろいろな意見を聞いているなかで、代表して提言する。
- ・能美市ではたくさんのスポーツ団体や文化団体が活動されている。施設の数はあるが、規模は中途半端で手狭だと思う。

- ・「アスリートのチームが能美市に来るから見に来て」と言えるようにしていきたい。規模の大きな施設があるとより近くでトップスポーツが見ることができる。
- ・大きなアリーナがあれば全国レベルの大会やコンサートなども開催でき、にぎわいの創出、交流人口の拡大、地域の活性化につながっていく。中長期の展望として考えて欲しい。

(市長)

- ・私もアリーナ施設があればいいと思っている。金沢、輪島市にあり、かほく市にもできる。
- ・一方で、能美市の状況を見てみると施設の維持改修に相当な費用がかかっている。今後どのように維持管理していくかが最大の課題である。アリーナ施設については、県外への視察も行い勉強もしている。しかし、建設費が 44 億円かかる。相当大きな額であり、その他の全ての投資が止まってしまう額である。国の支援など財源確保についても勉強しているが、市の施設統合が必要など制約もあるため、建設するには至っていない。
- ・スポーツを見る、支える方からするとアリーナは必要だと思う。建設できるように尽力していく。

2、宿泊施設の誘致について

(市民)

- ・能美市には根上青年の家があったが閉鎖され、温泉旅館以外は宿泊施設が無い状況である。各種スポーツ大会では県外からも選手が来るが、小松市に宿泊している。全日本競歩能美大会でも宿泊は市外だと思う。市内で宿泊できるように宿泊施設の誘致をして欲しい。

(市長)

- ・根上青年の家は施設が老朽化し施設の改修に 1 億 3 千万の費用がかかる。年間で約 2,000 人の利用しかなく、維持が難しく、廃止の決断をした。
- ・市内には、金沢大学の辰口共同研修センターがあり、食事は無いが 1 泊 890 円である。ここを利用してもらいたい。
- ・市内企業からも宿泊施設について要望があり、能美市内の宿泊施設を建てた場合の助金制度や、既存の宿泊施設を改修する場合の助成制度がある。もう少し見守って頂きたい。

3、室内練習所について

(市民)

- ・市内の室内練習所は、根上多目的室内グラウンドとスパーク寺井があるが、なかなか予約がとれない状況で、冬季間の練習ができない。
- ・ある団体が優先的に使っている場所もあるのではないかと。平等に使えるようにお願いしたい。

(市長)

- ・野球ボールを投げられる、ノックができる施設がないのはわかっているが体育館は練習ができるつくりになっていないのでご理解いただきたい。
- ・J A I S Tの体育館が完成し市民も使ってもらえるようになる。金沢大学の研修所も利用できる。
- ・不平等感があつたら担当課に言ってほしい。実態を把握して配慮していきたい。

(市民)

- ・施設では利用調整がされていて、利用する団体が決まったら、使っても使っていないでその団体がおさえてしまっている。使わないときは連絡をきちんとすれば他の団体が使える。調査してみてもどうか。

(スポーツ振興課長)

- ・現状を把握していないので調べていきます。
- ・ジュニアスポーツ団体だけでなく、その他の団体も施設を利用している。5年前と比較すると40団体以上増えている。限りある施設を有効につかってもらいたいと思っている。

(市民)

- ・平等というのは無理かと思うが、対応をお願いしたい。

4、ジュニアスポーツクラブのバス利用について

(市民)

- ・ジュニアスポーツクラブでは補助金ももらって施設も使わせてもらって感謝している。
- ・県外に遠征に行くことも多いが、クラブでバスを購入するのは難しい。
- ・ジュニアスポーツクラブみんなで使えるバスの購入、又は福祉会館のバスなどを空いているときに貸して欲しいと思う。

(市長)

- ・バスを1台購入しても利用したい団体がたくさんいるので取り合いになると思う。

- ・市にあるマイクロバスは7台あるがほぼ利用されている。
- ・また、さらに様々な団体から希望があると取り合いになってしまい調整がつかなくなるため貸し出せない。

(市民)

- ・民間で借りられるバスもなかなかない状況である。
- ・保護者の車で送迎しているが、事故も心配である。
- ・子どものためにも検討して欲しい。

(市長)

- ・能登であった事故も知っているが、平等に貸し出すことが困難なのでご理解をお願いしたい。

5、合宿施設について

(市民)

- ・宿泊施設の誘致の件と重なるが、県内外からチームを呼んで試合をしている。よくさいを使用しているが夏は予約が集中し、温泉旅館は料金的に利用が難しい。
- ・そこで加賀市のアイリスを使っている。低料金で合宿できるところがいいと評判である。

(市長)

- ・青年の家の利用者数が少なかったため、維持できない。採算が合わない。
- ・金沢大学辰口共同研修センターの施設の利用を検討してほしい。

(市民)

- ・辰口共同研修センターを利用したことがある。料金体制が複雑で利用しづらい。道も細いので、道路整備も必要だと思う。
- ・スポーツだけでなく、企業の研修にも使える合宿施設にすると利用が増えるのではないか。

(市長)

- ・企業からも要望を聞いている。出張や機器のメンテナンスで来られる方の宿泊ができる場所がないと言っていた。まずはこの要望を充足していきたい。スポーツ団体が利用できる施設についても検討していく。

(市民)

- ・ジュニアスポーツクラブとしては、毎年2月に、5年生を集めてリーダー研修会をしている。青年の家がなくなったため今年は白山少年自然の家で開催した。このような事もしていることをわかってほしい。

6、夜間照明施設について

(市民)

- ・野球、サッカー、駅伝で利用させてもらっている。有難く思っている。
- ・ナイター施設の統廃合があると聞いた。もう少し意見を聞いて計画して、進めて欲しい。再考をお願いしたい。

(市長)

- ・丁寧な説明をしてきたつもりであったが、ご意見を頂いているのでもう一度説明する機会を考えていく。
- ・現施設はほとんど設置後40年前後経過しており、水銀灯で部品供給が少なく、老朽化し修理も難しくなっている。施設を全部よくしていくと3億6千万円かかる。そのため利用状況をみながら整理統合し、LED化や照明面積を広くしていくという結論にいたった。
- ・根上地区では、根上中学校と福岡小学校に集約し2021年に浜小学校を、2023年に根上ソフボール場を撤去する計画である。
- ・根上サッカークラブに説明をさせて頂く。
- ・他の団体でもう一度説明をということであれば担当まで連絡を頂きたい。

(市民)

- ・新設の計画も知りたい。

(市長)

- ・限られた財源の中でやっていくことを、ご理解をお願いしたい。

7、市長杯大会の開催について

(市民)

- ・少年サッカーで、能美市の3チームで8月中旬に大きな大会をしている。前市長の時に市長杯という形で開催したいと頼みに行ったら、一つの団体だけの要望をきくことはで

きないと丁重に断られた。他市ではやっている。

- ・市長杯を開催することで、それが目標となることもある。

(市長)

- ・市長杯はすればよいと思う。スポーツを盛り上げていきたい。条件など相談させて頂きたいと思う。

8、AGEと体成分分析測定会の実施について

(市民)

- ・AGEは、簡単なアンケートと、腕を専用の器具にのせ、体の中にある老化物質を測る事で、AGE年齢、AGE値を知る事ができます。InBodyは、体の成分である体水分量、筋肉、脂肪、たんぱく質、ミネラル量などを測定する高精度体成分分析装置である。グレードの高い高機能な体脂肪計のような器具で、ハンドルを握り、体重計にのるような感覚で測ることができる。AGEや、InBodyを計測する事により、自分自身の運動意識の向上、食生活改善、健康推進につながると思う。市民対象のスポーツイベントの際に無料測定会を開いたら良いかと思う。

(市長)

- ・AGEのこと体成分分析装置のことは知らなかった。健康推進課に聞くと、BMIや腹囲の測定をしたらAGEがわかると言っていた。
- ・イベントで測定会をやってみようと思う。測定機械を所有していないので、借りる事になる。いつになるかわからないが、反響を見てみる。

9、その他

(市民)

- ・パークゴルフの大会に参加する人は、ほとんど小松市で宿泊している。
- ・スポーツを支える側として、手作りで能美市全体でやれることはないか考えてみた。
- ・マラソンはどうか。知名度向上になると思う。能美市にはJAIST、動物園、陶芸村、丸いも、国造柚子などがある。市内を一回りして、天狗橋から日本海へ42.195kmをまわったらどうかと思う。旧3町の一体化も図れる。

(市長)

- ・マラソンがブームで、金沢市では経済効果をもたらされている。
- ・費用やコース設定など検討事項として預からせて頂きたい。駅伝もどうかともお聞きし

ている。

- ・全日本競歩能美大会を開催しており、高校生に参加してもらったり、イベントをしたりして盛り上げていこうとしている。
- ・市民に応援してもらえるような大会をしていきたい。

(市民)

- ・体育館で施設管理をしており、毎日、スポーツをしている人を応援している。
- ・利用者の中には施設を使ってあげているという態度の人もいる。能美市民は無料で施設を使えるのでそのような意識になるのかと思うが、有料になればお客さんになってしまい管理する側としては言いたいことが言えなくなると思うので、無料のままがいいと思う。能美市民は恵まれていると思う。
- ・ジュニアスポーツの指導者には頭が下がる思いだ。自分の時間を使って指導している。

(市民)

- ・消費税が上がるが、使用料はどうなるのか。受益者負担も考えていかなければならない。子どもは別として、払える人からは使用料をとってもいいのではないか。

(市長)

- ・消費税のことも含め検討中である。いろいろなご意見を聞いていくことが必要だと思っている。

(市民)

- ・団体によっては使用料を払っているところもある。不公平がなければ納得できると思う。

(市民)

- ・公民館長で辰口スポーツフェスティバルの中止の採決があったと聞いている。どうしてそうなったのか。

(市長)

- ・聞いていない。どうしてそうなったのか確認して、相談しに行く。

(市民)

- ・中学校でも日曜日の部活が禁止になっており、スポーツのレベルが下がってくると思う。市長の考えはどうでしょうか
- ・ジュニアの時はいろんなスポーツをやれる状況がいいと思う。中学生になって本格的にするスポーツをひとつにすればいいと思っている。中学の部活は先生が大変かもしれない

い。部活・スポーツを地域で指導し高校へつなげていくことができるようなればいいと思う。先生も勉強へ力を注げてよいと思う。

(市長)

- ・おっしゃったことが全てだと思う。
- ・中学校では、週2回部活動を休みにしようということになっている。先生の働き方改革である。子どもたちの体力、勉強への影響を考えたの措置であり、国全体がその方向に向かっている。
- ・部活動のあり方について考えて見ると、体力の向上、コミュニケーションづくり、精神的に鍛えられるということが考えられる。
- ・アスリートの育成は部活だけでは難しいと思う。競技力の向上についてはそういう希望をかなえられる仕組みを分けて考えていくことが必要である。

(市民)

- ・実現が難しいと言われた施設やバスについて、意見を聞くだけでなく、進捗があったらいいと思う。

(市長)

- ・はい。

●市長あいさつ

- ・いろんなご意見をお聞きし、貴重な経験となった。
- ・施設を充実させていきたいという一方で、整理統合も必要である。皆様のご意見・ご協力無しでは進めないと思っていたので今日はいい機会であった。ご希望に添える様に、すぐにはできないが、少しずつ実現へ向けて動いていきたい。
- ・住みやすい、安心安全なまちと実感できることが移住定住につながっていく。その一つがスポーツであると思っている。皆さんとスポーツの振興に努めていきたい。